第9回 市長が訪問！

熊谷の元気な企業や団体を紹介します！

日本貨物鉄道株式会社
熊谷貨物ターミナル駅（久保島）

今回訪問した日本貨物鉄道株式会社（以下「JR貨物」）の熊谷貨物ターミナル駅は、鉄道ネットワークで全国各地と結ばれた埼玉県北部や群馬県東部の貨物拠点駅で、工業製品や農作物など年間約４０万トン（発着合計）を超える物流量を誇っています。北海道から九州まで各方面直通の貨物列車が運行されており、絶えずトラックの出入りがあり、巨大なフォークリフトが頻繁に積み下ろし作業を行っていました。

意見交換では、鉄道コンテナ輸送の有効性や地域との連携についてのお話をいただきました。JR貨物では、CO2排出量の削減やトラックドライバー不足などの社会課題の解決に、トラック輸送と鉄道コンテナ輸送のそれぞれの利点を生かして協力する「モーダルコンビネーション」を推進しています。トラック輸送との組合せを考えると、優れた鉄道インフラがあり、産業拠点としてさらに発展する可能性があることは、熊谷の強みであると改めて認識することができました。







JR貨物の篠部武嗣（しのべたけつぐ）取締役、髙橋顕（たかはしけん）執行役員（※1）を始め、お忙しい中温かく迎え入れてくださったJR貨物の皆様、本当にありがとうございました。

※1 訪問当時　※2 詳しい訪問の様子は、右記コードからご確認ください。

問 政策調査課 ☎内線 369

市ホームページ

市報クイズ

【今月のプレゼント】
応募者全員に「アイスクリームのグランドメニューをどれでも1つ500円」でご提供します！※応募したご本人様のみ適用

今月の問題　○○に当てはまる言葉をお書きください。

毎年7/20～22に行われる「熊谷○○○祭」は、熊谷の夏の風物詩です。

応募方法　【締切日】7/31(木)

①今月号の市報の感想 ②市報で取り上げてほしい内容 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦今月の問題の答え を必ず明記し、フォームまたはハガキからご応募ください。

送付先 〒360-8601
熊谷市宮町 2-47-1 広報広聴課
※ 当選者の発表は、プレゼント引換券の発送を持って代えさせていただきます。

5月号の正解

妻沼西　　◆応募総数 213通中 正解196通

#のむアイス　熊谷店







お店の紹介　（Instagram@_nomuice）

袋の容器に入ったアイスをストローで〝のむ〟、斬新なアイス屋さん。カラフルなシロップを自由にトッピング可能！子どもも楽しめるワクワクするお店です♪

住　　所　熊谷市円光1丁目1-33
営業時間　月～木19:00～27:00　金～日13:00～27:00
定 休 日　不定休

まちフォト





5/24 天皇陛下が熊谷市に御滞在しました

天皇陛下が第75回全国植樹祭と地方事情御視察のため埼玉県に行幸され、ホテルヘリテイジに御宿泊されました。御着の際には、市長と市議会議長がお出迎えしました。



5/11 埼玉武蔵ヒートベアーズ 熊谷市誕生20周年記念試合

熊谷市誕生20周年記念冠試合が開催され、市長が始球式を行いました。試合は山梨ファイアーウィンズに12-2で見事勝利しました！



5/14 八木橋大温度計が設置されました

熊谷市の夏の風物詩としても知られる大温度計が、八木橋百貨店前に設置されました。夏を象徴する温度計前には多くの方が集まりました。



5/20 妻沼西小学校開校式！

開校式では、校旗授与、新校歌の斉唱、記念講演や記念モニュメントの授与が行われました。



5/21 今シーズンもお疲れ様でした！

ちふれASエルフェン埼玉の樋口梨花（ひぐちりんか）選手が、WEリーグ2024-25シーズン終了報告のため、市長を訪問しました。今シーズンも感動をありがとうございました！

特別コラム

ラグビー界では世界で初めて、選手とレフェリー両方でオリンピックに出場。令和６年度埼玉県荻野吟子賞を受賞した桑井亜乃さんに、これまでの歩みとこれからの目標を語っていただきました！



強く美しい姿を見せたい！


荻野吟子賞受賞を市長に報告する桑井さん

アルカス熊谷所属の桑井亜乃です。私が小さい頃からの夢だったオリンピック選手を目指し、ラグビーを始めたのは大学卒業後でした。１年間の社会人時代を経て、よりラグビーに集中するために立正大学の大学院に入学したのが、熊谷市との最初の接点です。今思い返しても、所属先のアルカス熊谷、大学院卒業後に就職した八木橋百貨店で出会った方々のおかげで今の自分があると本当に感謝しています。

現役引退と同時にレフェリーを目指したのも、これまで大事にしてきたチャレンジ精神からです。選手・レフェリー両方の気持ちが分かる自分だからこそのレフェリングが周囲から認められ、オリンピックレフェリーに選ばれることに繋がったと思います。選手・レフェリー両方でオリンピックの舞台に立てたことは、小さい頃に思い描いていた以上のことでした。

小さい頃のもう一つの夢がクレープ屋さんを開くこと。今は不定期ですがスポーツバーでクレープを販売しています。米粉を使ったグルテンフリーの体に優しいクレープです。将来的にキッチンカーでラグビー場に出店し、子どもたちに「クレープを食べたいからラグビーを観に行きたい」と思ってもらえるようなクレープを作りたいですね。

私がいつも大切にしている姿勢が「強く美しく」です。これまでラグビーで繋がった縁に感謝し、熊谷で出会った方々にも自分の「強く美しい」姿を見せたいです！


クレープを焼く桑井さん



広告 Benesse －介護付きホーム－ ベネッセの介護付有料老人ホーム（一般型特定施設入居者生活介護指定申請予定）


リハビリホームボンセジュール熊谷本町/外観（完成予想CG）
土地建物の所有形態：事業主体非所有
〔賃借（2025年10月1日（予定）より30年間/自動更新あり）〕

2025年11月オープン！（予定）

リハビリホーム
ボンセジュール 熊谷本町
熊谷市本町1-63／◎JR高崎線、秩父鉄道「熊谷駅」北口より徒歩9分（約730m）
東京・大阪・名古屋など全国で350ヶ所以上の有料老人ホームを運営

資料請求受付開始！
詳しくはWEBで！
ボンセジュール熊谷本町 検索

資料請求、入居相談は今すぐお電話で
ベネッセスタイルケア お客様窓口
0120-17-1165
受付時間 9:00～18:00（土・日・祝日含む毎日）
◎お電話で、申込番号 B5070160 とお知らせください。
株式会社ベネッセスタイルケア 〒163-0905 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリスビル

【ホーム概要】■入居要件/入居時自立・要支援・要介護、契約時原則満65歳以上■居室区分/全室個室■居住の権利形態/利用権方式■利用料の支払方式/選択方式（一部前払い一部月払い方式／月払い方式）■介護にかかわる職員体制/3:1以上（週40時間換算）、夜間帯（22時～翌6時）最少時は介護職員3名（満床時）を配置（人数はシフト数を記載）■介護保険/埼玉県指定特定施設入居者生活介護、指定介護予防特定施設入居者生活介護指定申請予定●完成予想CGの内容は一部変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。●記載情報は、2025年5月現在のものです。●広告有効期限：2025年7月末日

発行日　令和7年7月1日

発行　熊谷市広報広聴課
TEL 048-524-1156（直通）

土曜開庁の情報は下記コードからご確認ください。

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

情熱世代

夢追い人

UCHIYAMA YUNA
RACE WALKING



内山 由菜（うちやま ゆな）さん
第49回全日本競歩能美大会
高校女子5000m競歩優勝
（富士見中学校出身）

競歩との出会い

小学生の頃から、休日に家族で熊谷スポーツ文化公園のランニングコースを走ったり、マラソン大会に出場したりと、陸上競技が身近にありました。中学生の頃は長距離をやっていましたが、高校1年生の夏に監督に勧められたのがきっかけで本格的に競歩を始めました。

競歩は姉が高校でやっていたこともあり、私自身気になっていた競技でした。しかし、実際にやってみると、長距離とは違い、歩型（ほけい）（フォーム）や体の上下動など、ルール上意識しなければならない点が多く、慣れるのに時間がかかりました。

「この練習をやりきったら日本一だ！」

競歩は、長距離と比べて記録が伸びにくく、モチベーションを保つのが大変です。高校2年生の春頃には、練習がうまくこなせない日々が続き、メンタル面で壁にぶつかってしまった時期がありました。私がマイナス思考になっていたとき、「ここで諦めたらもったいないよ」と言ってくれた友人や家族の支えがあり、「切り替えて頑張ろう」と前を向くことができました。私にとってメンタルを保つことは、今でも課題のひとつですが、日々前向きな気持ちを持って、「この練習をやりきったら日本一だ！」と自分を鼓舞して頑張っています。

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

届け！競歩の魅力

初めての全国大会

気持ちと比例するように、練習の感触も良くなっていき、高校2年生の7月に行われた第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会では、女子5000m競歩の決勝で6位入賞を果たすことができました。競技生活において最も嬉しく印象に残っています。

また、石川県能美市で行われた全日本競歩能美大会では、第48回と第49回で二連覇を果たし、5000m22分台という自己ベスト記録を残すことができました。これは私だけの力ではなく、切磋琢磨しながら共に練習する仲間や、アドバイスをくださる監督、応援してくれる家族のサポートがあってのことだと思っています。

向上心を忘れず！

現在は、第78回全国高等学校陸上競技対校選手権大会での優勝を目指して、日々練習に励んでいます。課題である持久力を上げるために、毎朝30分のランニングを行ったり、体づくりのためにタンパク質やアミノ酸の補給などの食生活も意識しています。現状に満足せず、向上心を忘れず、できることをコツコツ積み重ねていくことが大切だと思っています。

競歩の魅力を知ってほしい

夢は世界で活躍できる選手になることです。大学に行っても、さらに競歩のレベルを上げ、ステップアップしていきたいと思っています。

競歩はあまり知られていない競技だと思うので、より多くの方に競歩の魅力を知っていただけるよう、全力で頑張ります。応援よろしくお願いします。



チャレンジクマガヤ2025出場時の内山選手